

# 黒崎祇園山笠



ドローンの飛行並びに撮影は禁止区域です。ご協力よろしくお願いします。

## 山笠



山笠は黒崎祇園の原型とせいわれ、明治三十九年以前までは山笠はすべてこの山笠だけであった。現在もお瀬井取りの当日に立てられ、継承されている。黒崎祇園が、お瀬井取り行事の時だけとはいえ、山笠というこの地域の古態を残していることは貴重と言える。  
この山笠は昭和四十二年黒崎民俗文化財指定・昭和五十二年黒崎民俗文化財に指定された。

## 祇園太鼓

お囃子の型は、黒崎城主（現、城山）黒田長政公の長臣井上層坊之勇が（1605年頃）黒田藩の陣太鼓を取り入れさせたと、天文年間（1532～1555年）中頃祇園宮大宮司高見権理大宮司、麻生氏軍師波多野長正が麻生氏陣太鼓を基として祇園太鼓が作られたとも云われている。型は現在とはほぼ同様の太鼓、小太鼓、盆、ホラ貝にて構成されていたと思われる。



黒崎祇園山笠に  
キッチンカーが  
やってくる!



日時 7月21日(金)  
16時～21時  
場所 黒崎びびしんホール前

令和5年 7月 17日	開場 17:00～ 太鼓競演会 開演 18:00～21:00 黒崎びびしんホール (入場無料)	前夜祭 21日	山笠競演会 18:00～21:00 黒崎駅前ふれあい通り
22日	～宮神社、岡田宮 御神幸、街中巡行	解散式 24日	フィナーレ 19:00～20:30 黒崎駅前ふれあい通り
23日	春日神社 御神幸、街中巡行		

主催：黒崎祇園山笠保存会 共催：北九州市  
後援：毎日新聞社・西日本新聞社・公益財団法人北九州観光コンベンション協会  
福岡県  
◆お問い合わせ 黒崎祇園山笠保存会事務局 TEL 093-642-5151





黒崎祇園山笠保存会 令和5年度当番山笠実行委員長  
会長 岡田 良夫 東町山笠 福島 基規



山寺山笠



熊西山笠



熊手一番山笠



熊手二番山笠

## 令和5年度 日程表

- 7月2日 山寺山笠・熊西山笠  
お潮井取り神事・笠山運行
- 7月9日 藤田西山笠・東町山笠  
お潮井取り神事・笠山運行
- 7月16日 熊手一番山笠・熊手二番山笠  
熊手参番山笠・藤田東山笠  
お潮井取り神事・笠山運行

17日 開場 17:00~  
**太鼓競演会**  
(黒崎ひびしんホール) (入場無料)  
[18:00~21:00]

21日 前夜祭  
**山笠競演会**  
黒崎駅前ふれあい通り  
[18:00~21:00]

22日 一宮神社御神幸 [10:30]  
黒崎祇園山笠大集合 (曲里の松並木公園にて) [11:30]  
岡田宮御神幸 [13:30]  
街中巡行 [19:30~21:00]

23日 春日神社御神幸 [13:00]  
街中巡行 [19:30~21:00]

24日 解散式  
**ファイナル**  
黒崎駅前ふれあい通り  
[19:00~20:30]

黒崎祇園山笠は、春日神社、岡田宮、一宮神社の氏子によっておよそ四百年前から行われており、県の無形民俗文化財に指定されています。お潮井取りには山笠の原型といわれる笹山笠が出ます。その後笹山笠は人形飾山に衣替えし、勇壮華麗な祭りを繰り広げます。旧来「黒崎祇園山笠」は喧嘩山笠ともいわれ、車輪を軸に曳き廻す様は見る者の血を沸かせます。



一宮神社

御鎮座地  
北九州市八幡西区山寺12-30  
御神幸山笠  
山寺山笠・熊西山笠



岡田宮

御鎮座地  
北九州市八幡西区岡田1-1  
御神幸山笠  
熊手一番山笠・熊手二番山笠  
熊手参番山笠



春日神社

御鎮座地  
北九州市八幡西区藤田1-10-44  
御神幸山笠  
藤田西山笠・藤田東山笠  
東町山笠



熊手参番山笠



藤田西山笠



藤田東山笠



東町山笠